

第30回環境保全・公害防止研究発表会 開催要領

(別添1)

1. 開催場所 徳島県郷土文化会館(徳島市藍場町2-14番地)

2. 日程

平成15年 10月30日(木)	1階ホール	
	<p>開会(13:00 ~ 13:15) 開会のことば 徳島県保健環境センター所長 三木教碩 主催者挨拶 環境省総合環境政策局長 松本省藏 全国環境研協議会会長 須藤隆一 徳島県知事 飯泉嘉門</p> <p>基調講演(13:20 ~ 14:20) 演題 「地球温暖化研究の最前線」 講師 原沢英夫(国立環境研究所 社会環境システム研究領域環境計画研究室長) 座長 須藤隆一(全国環境研協議会会長 埼玉県環境科学国際センター総長)</p> <p>パネルディスカッション(14:30 ~ 17:00) テーマ 「地球温暖化防止推進への取組」 コーディネーター 植田和弘(京都大学大学院経済学研究科 地球環境学堂教授) パネラー 清水康弘(環境省地球環境局地球温暖化対策課長) 薦田直紀(広島県地球温暖化防止活動推進センター 地域活動支援センター長) 谷口 実(社団法人 日本自動車工業会環境統括部長) 宮下晃一(鳴門教育大学助教授) 浅岡美恵(気候ネットワーク代表) コメンター 原沢英夫</p>	
平成15年 10月31日(金)	研究発表会(9:30 ~ 16:50)	
	5階小ホール	4階大会議室
	大気 (9:30 ~ 12:10) 分析方法、大気調査、騒音等	水質 (9:30 ~ 12:10) 分析方法、有害物質等
	休 憩	
	ポスター発表(12:30 ~ 13:30) 4階会議室2	
	5階小ホール	4階大会議室
地球温暖化・化学物質 (13:30 ~ 16:30) 調査解析、残留農薬、環境ホルモン等	水質 (13:30 ~ 14:30) 河川調査等 環境生物 (14:30 ~ 16:50) 【特別発表】 水環境と生物多様性に関する 研究の展望 渡邊 信(国立環境研究所) 自然環境、水質浄化、調査解析等	
○閉会(16:50 ~ 17:00) 4階大会議室 閉会挨拶 環境省総合環境政策局環境研究技術室長 斎藤 眞 次期開催県挨拶		

基調講演・パネルディスカッション

10月30日(木)

1階 ホール

○開会(13:00 ~ 13:15)

開会のことば	徳島県保健環境センター所長	三木教碩
主催者挨拶	環境省総合環境政策局長	松本省藏
	全国環境研協議会会長	須藤隆一
	徳島県知事	飯泉嘉門

○基調講演(13:20 ~ 14:20)

演 題	「地球温暖化研究の最前線」	
講 師	原沢英夫(独立行政法人国立環境研究所 社会環境システム研究領域環境計画研究室長)	
座 長	須藤隆一(全国環境研協議会会長 埼玉県環境科学国際センター総長)	

○パネルディスカッション(14:30 ~ 17:00)

テーマ	「地球温暖化防止推進への取組」	
コーディネーター	植田和弘(京都大学大学院経済学研究科地球環境学堂教授)	
パネラー	清水康弘(環境省地球環境局地球温暖化対策課長)	
	薦田直紀(広島県地球温暖化防止活動推進センター 地域活動支援センター長)	
	谷口 実(社団法人日本自動車工業会環境統括部長)	
	宮下晃一(鳴門教育大学助教授)	
	浅岡美恵(気候ネットワーク代表)	
コーディネーター	原沢英夫	

一 般 発 表

10月31日(金)

5階小ホール

大気 9:30~10:50

座長： 力 寿雄(福岡県保健環境研究所)

A - 1 降下ばいじんについて - 海水由来による地域比較 -
有本光良ほか (和歌山県環境衛生研究センター)

A - 2 新潟県における大気浮遊粉じんモニタリング
廣田由紀ほか (新潟県保健環境科学研究所)

A - 3 西日本におけるオキシダント濃度の特徴
藤原 誠ほか (島根県保健環境科学研究所)

A - 4 大阪府域における大気中フロン類の濃度について
中戸靖子ほか (大阪府環境情報センター)

大気 10:50~12:10

座長： 岩崎幹男(香川県環境保健研究センター)

A - 5 低濃度臭気の嗅覚測定のための低温濃縮法
増田淳二ほか (大阪市立環境科学研究所)

A - 6 高活性炭素繊維を用いた環境大気浄化に関する研究
- 窒素酸化物の吸着及び酸化・還元反応 -
力 寿雄ほか (福岡県保健環境研究所)

A - 7 富山県の平野部における融雪水のイオン成分について
奥村秀一ほか (富山県環境科学センター)

A - 8 岡山空港滑走路 3000 m化に伴う航空機騒音レベルの変化について
中桐基晴ほか (岡山県環境保健センター)

一 般 発 表

10月31日(金)

5階小ホール

地球温暖化・化学物質 13:30～15:10

座長： 内田勝三（和歌山県環境衛生センター）

- B - 1 地域における家庭のエネルギー消費実態
工藤 浩ほか（岩手県環境保健研究センター）
- B - 2 PRTR 対象農薬の地域別排出量推計法の検討
池貝隆宏ほか（神奈川県環境科学センター）
- B - 3 ゴルフ場農薬(イミノクタジン酢酸塩、ホセチル、その他GC/MSで測定し
難い農薬)のLC/MS/MSによる測定について
大野ちづ子（徳島県保健環境センター）
- B - 4 船底防汚物質による沿岸域汚染の現状
張野宏也ほか（大阪市立環境科学研究所）
- B - 5 不正軽油ならびに硫酸ピッチの分析結果
天野冴子ほか（東京都環境科学研究所）

化学物質 15:10～16:30

座長： 和田和久（秋田県環境センター）

- B - 6 廃棄物埋立処分場排水における環境ホルモンの実態
(化学分析とバイオアッセイ)
笹井春雄ほか（長野県衛生公害研究所）
- B - 7 埼玉県の鴨川におけるノニルフェノール、ノニルフェノールエトキシレート
の挙動
茂木 守ほか（埼玉県環境科学国際センター）
- B - 8 都市部中小河川におけるダイオキシン類組成の特徴について
- 特異的な異性体組成と分析上の問題点 -
熊谷宏之ほか（福井県衛生環境研究センター）
- B - 9 神崎川上流部におけるダイオキシン類の調査結果について
竹中 昇ほか（大阪府環境情報センター）

一 般 発 表

10月31日(金)

4階大会議室

水質 9:30~10:50

座長： 張野宏也（大阪市立環境科学研究所）

- C - 1 固相抽出カートリッジを用いた海水中の重金属類の分析
井上和幸（石川県保健環境センター）
- C - 2 固相抽出による海水中の金属分析について
澄田和歌子ほか（山口県環境保健研究センター）
- C - 3 キレートディスク濃縮 / ICP - AES による排水中重金属の定量法の検討
林 光一ほか（川崎市公害研究所）
- C - 4 窒素安定同位体比測定における水試料濃縮方法について
吉留竜仁ほか（愛媛県立衛生環境研究所）

水質 10:50~12:10

座長： 杉山広和（岡山県環境保健センター）

- C - 5 簡易 UV 計による有機汚濁測定法の発展途上国を対象とした水質モニタリング研修
佐藤邦彦ほか（三重県科学技術振興センター保健環境研究部）
- C - 6 姉沼川水系における鉛の挙動
- 水質、底質及び大気モニタリング調査による環境基準値超過要因の解明 -
三上 一ほか（青森県環境保健センター）
- C - 7 茨城県神栖町における地下水砒素事案
友部正志ほか（茨城県公害技術センター）
- C - 8 クロルピリホスが原因と思われる魚へい死事故について
廣田敏郎ほか（福岡市保健環境研究所）

一 般 発 表

10月31日(金)

4階大会議室

水質 13:30~14:30

座長： 土佐政二（徳島県保健環境センター）

C - 9 八幡川水系における水質の推移
橋本和久ほか（広島市衛生研究所）

C - 10 20年前と比較した斐伊川の水質
狩野好宏ほか（島根県保健環境科学研究所）

C - 11 河川水質と流域環境との関係について
渡邊 博ほか（愛知県環境調査センター東三河支所）

環境生物 14:30~15:30

座長： 根岸正美（茨城県公害技術センター）

【特別発表】水環境と生物多様性に関する研究の展望
渡邊 信（国立環境研究所）

D - 1 中海における赤潮発生機構調査について
道上隆文ほか（鳥取県衛生環境研究所）

D - 2 児島湖流入河川下流域における内部生産
藤田和男ほか（岡山県環境保健センター）

環境生物 15:30~16:50

座長： 南條吉之（鳥取県衛生環境研究所）

D - 3 海藻を活用した水質浄化事業について
小山孝昭ほか（宮城県保健環境センター）

D - 4 湖沼におけるヤマトシジミの生育環境及び水質浄化機能
根岸正美ほか（茨城県公害技術センター）

D - 5 福島県におけるハクチョウ類の鉛中毒について
大嶋恵美ほか（福島県環境センター）

D - 6 松山城における鳥類20年間の変化について
高松公子ほか（愛媛県立衛生環境研究所）

ポスター発表

10月31日(金)

4階会議室2

ポスター発表

12:30~13:30

- E - 1 徳島県における二酸化炭素濃度について
伊延悟史ほか (徳島県保健環境センター)
- E - 2 茨城県における揮発性有害大気汚染物質について
森田陽一 (茨城県公害技術センター)
- E - 3 コリジョン型 ICP - MS による環境試料中の金属分析への適応性
安部隆司ほか (岩手県環境保健研究センター)
- E - 4 微生物および培養細胞を用いた変異原性試験と排水試料への適用
山守英朋ほか (名古屋市環境科学研究所)
- E - 5 河川水中のダイオキシン類の濃度と懸濁物質量との関係について
石川英樹ほか (香川県環境保健研究センター)
- E - 6 岐阜県内河川環境中ダイオキシン類の汚染起源と寄与率
安田 裕ほか (岐阜県保健環境研究所)